

Dan

Chapter 4

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

דִּי (ところの-者が) H1768	וְלִשְׁנָא また-言語の-者に H3961	אֲמִיָּא 国々と H0524	עַמְמֵיָּא 民と H5972	לְכָל- すべての H3606	מְלָכָא 王は H4430	נְבוּכַדְנֶצַּר ネブカドネツアル H5020	1
יִשְׁנָא: 増すように H7680	שְׁלָמְכוֹן あなたがたの-平安が H8001	אֲרָעָא 地に H0772	בְּכָל- すべての H3606	(דִּירִין) 住んでいる H1753	[דִּירִין] [住んでいる] H1753		

ネブカデネザル王は全世界に住む諸民、諸族、諸国語の者に告げる。どうか、あなたがたに平安が増すように。

(עֲלָאָה) いと高き H5943	[עֲלִיא] [いと高き] H5943	אֱלֹהָא 神が H0426	עִמִּי 私と共に H5974	עֲבַד 行った H5648	דִּי (ところの) H1768	וְתַמְהֵא また-不思議を H8540	אֲתִיָּא しるしと H0852	2
					לְהַתְּוִיָּה: 示すことを H2324	קִדְמִי 私の-前で H6925	שָׁפַר 良いと-思った H8232	

いと高き神はわたしにしるしと奇跡とを行われた。わたしはこれを知らせたいと思う。

מְלְכוּתָהּ 彼の-王国は H4437	תְּקִיפִין 力強いことか H8624	כְּמָה どれほど H4101	וְתַמְהֵוּ また-彼の-不思議は H8540	רַבְרָבִין 大きいことか H7260	כְּמָה どれほど H4101	אֲתוּהִי 彼の-しるしは H0852	3	
		וְרָר: また-代まで H1859	דָּר 代から H1859	עִם- (と-共に) H5974	וְשִׁלְטָנָה また-彼の-支配は H7985	עֲלָם 永遠の H5957	מְלְכוּת 王国である H4437	

ああ、そのしるしの大いなること、ああ、その奇跡のすばらしいこと、その国は永遠の国、その主権は世々に及ぶ。

בְּהִיכְלִי: 私の-宮殿で H1965	וְרַעְוָן また-栄えていた H7487	בְּבֵיתִי 私の-家で H1005	הָיִיתָ いた H1934	שָׁלָחָא 安らかに H7954	נְבוּכַדְנֶצַּר ネブカドネツアル H5020	אֲנָהּ 私は H0852	4
---------------------------------	--------------------------------	-----------------------------	------------------------	---------------------------	--------------------------------------	-----------------------	---

われネブカデネザルはわが家に安らかにおり、わが宮にあつて栄えていたが、

רֵאשִׁי 私の-頭の H7217	וְחַזִּין また-幻が H2376	מִשְׁכְּבִי 私の-寝床の H4903	עַל- の-上の H5922	וְהַרְהִין また-思いが H2031	וַיִּדְחַלְנִי そして-恐れさせた-私を H1763	חֲזִית 見た H2370	חֶלֶם 夢を H2493	5
						יִבְחַלְנִי: 恐れさせた-私を H0927		

わたしは一つの夢を見て、そのために恐れた。すなわち床にあつて、その事を思いめぐらし、わが脳中の幻のために心を悩ました。

בְּבִל バビロンの H0895	חֲכִימֵי 知者たちを H2445	לְכָל すべての H3606	קִדְמִי 私の-前に H6925	לְהַנְעִלָהּ 連れて来るように H5954	טַעַם 命令が H2942	שִׁים 出された H7761	וּמִנִּי そして-私から H4481	6
				יְהוּדְעֵנִי: 知らせるために-私に H3046	חֶלְמָא 夢の H2493	פְּשָׁר 解き明かしを H6591	דִּי (こと) H1768	

そこでわたしは命令を下し、バビロンの知者をことごとくわが前に召し寄せて、その夢の解き明かしを示させようとした。

כַּשְׁדִּיָּא [カルデア人たち] H3779	אַשְׁפִּיָּא 占星術師たちと H0826	חַרְטֻמָּיָא 呪術師たちと H2749	עָלִין 入って来た H5954	עָלִין [入って来た] H5954	בְּאֵתוֹ その-時 H0116	7
וּפְשָׁרָה その-解き明かしを H6591	בְּרֵחוֹ 彼らの-前で H6925	אֲנִי 私は H0560	אָמַר 告げた H0560	וְחִלְמָא そして-夢を H2493	וְנִזְרִיא また-占い師たちが H1505	כַּשְׁדִּיָּא カルデア人たちと H3779
				לִי 私に H3046	מֵהוֹדְעִין 知らせなかった H3809	לֹא ない H3809

すると、博士、法術士、カルデアびと、占い師たちがきたので、わたしはその夢を彼らに語ったが、彼らはその解き明かしを示すことができなかった。

שְׁמָה 名は H8036	יְיָ (ところの-者の) H1768	דַּנְיֵאל ダニエルが H1841	בְּרֵחוֹ 私の-前に H6925	עָלִין 入って来た H5954	אַחֲרָיו 後に H0318	וְעַד そして-最後に H5705	8
קְדִישִׁין 聖なる H6922	אֱלֹהִין 神々の H0426	רוּחַ 霊が H7308	וְיְיָ そして (ところの-者) H1768	אֱלֹהֵי 私の-神の H0426	כְּשֵׁם の-名に-ちなんだ H8036	בְּלְטַשְׂצָר ベルテシャツアル H1096	
			אָמַרְתִּי 告げた-私は H0560	בְּרֵחוֹ 彼の-前で H6925	וְחִלְמָא そして-夢を H2493	בְּהוֹ 彼に-ある	

最後にダニエルがわたしの前にきた、――彼の名はわが神の名にちなんで、ベルテシャツアルとなえられ、彼のうちには聖なる神の霊がやどっていた――わたしは彼にその夢を語って言った、

אֱלֹהִין 神々の H0426	רוּחַ 霊が H7308	יְיָ (こと) H1768	יָדְעֵת 知っている H3046	אֲנִי 私は H0560	וְיְיָ (こと) H1768	חַרְטֻמָּיָא 呪術師たちの H2749	רַב 長よ H7229	בְּלְטַשְׂצָר ベルテシャツアルよ H1096	9
חִלְמֵי 私の-夢の H2493	חֲזוֹן 幻を H2376	לְךָ あなたには H0598	אֲנִי 難しくない H0598	לֹא ない H3809	רִז 奥義が H7328	וְכָל- そして-すべての H3606	בְּךָ あなたに-あると H7229	קְדִישִׁין 聖なる H6922	
			אָמַר 述べよ H0560	וּפְשָׁרָה その-解き明かしを H6591	חִזַּית 見た H2370	יְיָ (ところの) H1768			

「博士の長ベルテシャツアルよ、わたしは知っている。聖なる神の霊があなたのうちにやどっているから、どんな秘密もあなたにはむずかしいことはない。ここにわたしが見た夢がある。その解き明かしをわたしに告げなさい。

בְּנוֹ の-中に H1459	אֵילָן 木が H0363	וְאֵלָיו そして-見よ H0431	חַזַּית (過去) H1934	חָזַת 見ていた H2370	מִשְׁכְּבִי 私の-寝床の H4903	עַל- の-上の H5922	רֹאשִׁי 私の-頭の H7217	וְחֲזוֹן そして-幻は H2376	10
					שָׁנִיא 大きかった H7690	וְרוּמָה また-その-高さは H7314	אֲרֶעָא 地の H0772		

わたしが床にあって見た脳中の幻はこれである。わたしが見たのに、地の中央に一本の木があって、そのたけが高かったが、

וַחֲזוּתָהּ וְיָמְטָא וְרוּיְמָהּ וְיַתְקָר אֵילָנָא רַבָּהּ 11
 また-その-姿は 天に 届いた また-その-高さは また-強くなった 木は 大きく-なった
[H2379](#) [H8065](#) [H4291](#) [H7314](#) [H8631](#) [H0363](#) [H7236](#)

לְקוֹף כָּל- אֶרְעָא:
 の-果てまで 全ての 地の
[H5491](#) [H3606](#) [H0772](#)

その木は成長して強くなり、天に達するほどの高さになって、地の果までも見えわたり、

עֲפִיָּהּ שְׂפִיר וְאִנְבָּהּ שְׂנִיָּא וּמְזוֹן לְכֹלֵאּ בָּהּ 12
 その-葉は 美しく また-その-実は 多く また-食べ物が 全ての-ために その-中に-あった
[H6074](#) [H8209](#) [H0004](#) [H7690](#) [H4203](#) [H3606](#)

תַּחְתּוּיָּהּ וַתִּטְלָל חַיֵּינָא בְּרָא וּבְעִנְפוּיָּהּ יְדִירוּן (יְדִירוּן) צְפַרְיָּי שְׂמַיָּא וּמִנְהָּ 12
 その-下で 憩う 獣が 野の 獣が 野の 枝に また-その- 住む 鳥が 天の 空の
[H8460](#) [H2927](#) [H2423](#) [H1251](#) [H6056](#) [H1753](#) [H1753](#) [H6853](#) [H8065](#) [H4481](#)

יִתְזִין כָּל- בְּשָׂרָא:
 養われた 全ての 肉は
[H2110](#) [H3606](#) [H1321](#)

その葉は美しく、その実は豊かで、すべての者がその中から食物を獲、また野の獣はその陰にやどり、空の鳥はその枝にすみ、すべての肉なる者はこれによって養われた。

חֲזָהּ חַיֵּינָא בְּחַזְוֵי רֵאשִׁי עַל- מִשְׁכְּבֵי וְאַלּוּ עֵיר 13
 見ていた (過去) 幻-中で 私の-頭の 上-の 私の-寝床の そして-見よ 見張りが
[H2370](#) [H1934](#) [H2376](#) [H7217](#) [H5922](#) [H4903](#) [H0431](#) [H5894](#)

וְקִדִּישׁ מִן- שְׂמַיָּא נְהַת:
 また-聖なる から 天から 降ってきた
[H6922](#) [H4481](#) [H8065](#) [H5182](#)

わたしが床にあって見た脳中の幻の中に、ひとりの警護者、ひとりの聖者の天から下るのを見たが、

קָרָא בְּחִיל וְכֵן אָמַר וְגַדּוּ אֵילָנָא וְקַצְצוּ עֲנַפּוּיָּהּ אֶתְרֵי 14
 叫んだ 大声で そして-こう 言った 切り倒せ 木を 切り落とせ その-枝を 振り落とせ
[H7123](#) [H2429](#) [H3652](#) [H0560](#) [H1414](#) [H0363](#) [H7113](#) [H6056](#) [H5426](#)

עֲפִיָּהּ וּבְכִרּוֹ אִנְבָּהּ תֵּגַדּוּ חַיֵּינָא מִן- תַּחְתּוּיָּהּ וְצַפְרֵיָּא מִן- 14
 その-葉を そして-散らせ その-実を 逃げよ 獣は 獣は 下から また-鳥は から
[H6074](#) [H0921](#) [H0004](#) [H5111](#) [H2423](#) [H4481](#) [H8479](#) [H6853](#) [H4481](#)

עֲנַפּוּיָּהּ:
 その-枝から
[H6056](#)

彼は声高く呼ばわって、こう言った、『この木を切り倒し、その枝を切りはらい、その葉をゆり落し、その実を打ち散らし、獣をその下から逃げ去らせ、鳥をその枝から飛び去らせよ。』

בְּרִם עֵקֶר שְׂרְשׁוּיָּהּ בְּאַרְעָא שְׂבָקוּ וּבְאַסּוּר דִּי- פְּרוּזָל וּנְחָשׁ 15
 しかし 切り株を その-根の 地に 残せ 縛めを (ところの) 鉄と また-青銅の
[H1297](#) [H6136](#) [H8330](#) [H0772](#) [H7662](#) [H0613](#) [H1768](#) [H6523](#) [H5174](#)

בְּדַתְתָּא רֵי בְּרָא וּבְטָל שְׂמַיָּא יְצַטְבַּע וְעַם- חַיֵּינָא 15
 の-草-の中で (ところの) 野の 野の 天の 濡らされよ そして-共に 獣と
[H1883](#) [H1768](#) [H1251](#) [H2920](#) [H8065](#) [H6647](#) [H5974](#) [H2423](#)

חֲלָקָהּ כְּעֵשֶׂב אֶרְעָא:
 彼の-分け前は の-草に 地の
[H2508](#) [H0772](#)

ただしその根の切り株を地に残し、それに鉄と青銅のなわをかけて、野の若草の中におき、天からくだる露にぬれさせ、また地の草の中で、獣と共にその分にあずからせよ。

לָהּ	וְתִתֶּבּ	חַיָּוָה	וְלִבָּב	יִשְׁנוֹן	(אֲנוּשָׂא	אֲנוּשָׂא	מִן־	לִבְבָהּ	16
彼に	与えられよ	獣の	そして-心が	変えられよ	人間の	[人間の]	から	彼の-心は	
	H3052	H2423	H3825	H8133	H0606	H0606	H4481	H3825	
					עֲלוּהִי:	יַחֲלֹפוּן	עַדְנִין	וּשְׁבַעָה	
					彼の-上を	過ぎよ	時が	そして-七つの	
					H5922	H2499	H5732	H7655	

またその心は変って人間の心のようにでなく、獣の心が与えられて、七つの時を過ごさせよ。

עַד־	שְׂאֵלָתָא	קְדִישִׁין	וּמְאֹמֵר	פְּתֻנָּא	עֵרִין	בְּנֻזְרָת	17	
まで	要求である	聖なる-者たちの	また-言葉である	命令であり	見張りたちの	の-ために-よって		
H5705	H7595	H6922	H3983	H6600	H5894	H1510		
	עֲלִיאַ	שְׁלִיט	דִּי־	חַיָּיָא	יִנְדְעוּן	דִּי	דְבַרְלָת	
	[いと高き-方が]	支配する	(こと)	生きている-者が	知るために	(こと)	の-目的的	
	H5943	H7990	H1768	H2417	H3046	H1768	H1701	
יַעֲבֹב	דִּי	וְלִמְן־	(אֲנוּשָׂא	אֲנוּשָׂא	בְּמַלְכוּת	עֲלֵאָהּ		
望む	(ところの-者に)	そして-誰にでも	人間の	[人間の]	の-王国において	いと高き-方が		
H6634	H1768	H4479	H0606	H0606	H4437	H5943		
		עֲלֵהּ:	עֲלֵיהּ	יָקִים	אֲנָשִׁים	וּשְׁפַל	יִתְּנָהּ	
		その-上に	[その-上に]	立てる	人を	そして-卑しい	与えると	
		H5921	H5922	H6966	H0606	H8215	H5415	

この宣言は警護者たちの命令によるもの、この決定は聖者たちの言葉によるもので、いと高き者が、人間の国を治めて、自分の意のままにこれを人に与え、また人のうちの最も卑しい者を、その上に立てられるという事を、すべての者に知らせるためである』と。

(וְאַנְתָּהּ)	וְאַנְתָּהּ	נְבוּכַדְנֶצַּר	מַלְכָּא	אַנְהָ	חֹזִית	חֶלְמָא	דְּהָנָה	18
そして-お前は	[そして-お前は]	ネブカドネツアルは	王	私が	見た	夢である	これが	
H0607	H0607	H5020	H4430		H2370	H2493	H1836	
חַכְמִי	כָּל־	וְדִי	כָּבֵל־	כָּל־	אֲמַר	וּפְשָׂרָא	בְּלִטְשַׂצְרָא	
知者たちは	すべての	(こと)	ゆえに	すべて	述べよ	解き明かしを	ベルテシャツアルよ	
H2445	H3606	H1768	H6903	H3606	H0560	H6591	H1096	
(וְאַנְתָּהּ)	וְאַנְתָּהּ	לְהוֹדְעָתִי	פְּשָׂרָא	יִכְלִין	לָא־	מַלְכוּתִי		
そして-お前は	[そして-お前は]	知らせることが-私に	解き明かしを	できない	ない	私の-王国の		
H0607	H0607	H3046	H6591	H3202	H3809	H4437		
		כָּד:	קְדִישִׁין	רוּחָהּ	דִּי	כָּל־		
		お前に-ある	聖なる	神々の	霊が	(こと)	できる	
			H6922	H0426	H7308	H1768	H3546	

われネブカデネザル王はこの夢を見た。ベルテシャツアルよ、あなたはその解き明かしをわたしに告げなさい。わが国の知者たちは、いずれもその解き明かしを、わたしに示すことができなかったけれども、あなたにはそれができる。あなたのうちには、聖なる神の霊がやどっているからだ』。

חָדָה 一時 H2298 כְּשֶׁנָּה しばらく H8160 אֲשֶׁתּוֹמַם 驚いた H8075 בְּלִטְשַׁצָּר ベルテシャツアル H1096 שְׁמָה 名は H8036 דִּי- (ところの-者の) H1768 דַּנְיֵאל ダニエルは H1841 אֲדוֹן 其の-時 H0116

חֲלֵמָא 夢も H2493 בְּלִטְשַׁצָּר ベルテシャツアルよ H1096 וְאָמַר そして-言った H0560 מֶלֶךָ 王は H4430 עָנָה 答えた H6032 יִבְהַלְנָה 恐れさせた-彼を H0927 וְרַעֲיוֹהֵי また-彼の-思いが H7476

וְאָמַר そして-言った H0560 בְּלִטְשַׁצָּר ベルテシャツアルは H1096 עָנָה 答えた H6032 יִבְהַלְךָ 恐れさせないで-お前を H0927 אֵל- ない H0409 וּפְשָׂא また-解き明かしも H6591

וּפְשָׂא 又 H6591) לְשֹׂנְאֵי(あなたの-敵に H8131] לְשֹׂנְאֵי[[あなたの-敵に] H8131 חֲלֵמָא 夢が H2493) מְרִי(私の-主よ H4756] מְרִי[[私の-主よ] H4756

) לְעֵרִיד(あなたの-仇に H6146] לְעֵרִיד[[あなたの-仇に] H6146

その時、その名をベルテシャツアルととなえるダニエルは、しばらくのあいだ驚き、思い悩んだので、王は彼に告げて言った、「ベルテシャツアルよ、あなたはこの夢と、その解き明かしのために、悩むには及ばない」。ベルテシャツアルは答えて言った、「わが主よ、どうか、この夢は、あなたを憎む者にかかわるように。この解き明かしは、あなたの敵に臨むように。

יָמְטָא 届いた H4291 וְרוּמָה 又-その-高さ H7314 וּתְקַף 又-強くなった H8631 רָבָה 大きく-なった H7236 דִּי (こと) H1768 חִוִּית 見た H2370 דִּי (ところの) H1768 אֵילָנָא 木は H0363

אֲרַעָא 地に H0772 לְכֹל- 全ての H3606 וְחִוִּיתָהּ 又-その-姿は H2379 לְשָׁמַיָא 天に H8065

あなたが見られた木、すなわちその成長して強くなり、天に達するほどの高さになって、地の果までも見えわたり、

בַּהּ 其の中 H0363 לְכֹל- 全ての-ために H3606 וּמְזוֹן 又-食物が H4203 שְׂנַיָא 多く H7690 וְאִנְבָּה 又-その-実は H0004 שְׁפִיר 美しく H8209 וְעַפְיָה 又-その-葉は H6074

שְׁמַיָא 天の H8065 צְפְרֵי 鳥が H6853 יִשְׁכְּנוּ 宿る H7932 וּבְעֵנְפוֹהֵי 又-その-枝に H6056 בְּרָא 野の H1251 חִוִּית 獣が H2423 תְּדוּרָא 住む H1753 תַּחְתּוּהֵי 其の下に H8460

その葉は美しく、その実は豊かで、すべての者がその中から食物を獲、また野の獣がその陰にやどり、空の鳥がその枝に住んだ木、

וּתְקַפְתָּ 又-強くなった H8631 רָבִית 大きく-なった H7236 דִּי (ところの-者が) H1768 מֶלֶכָא 王よ H4430 הוּא それである H1932) אַנְתָּ- (あなたが H0607] אַנְתָּ- [[あなたは] H0607

לְסוּף 其の-果てまで H5491 וּשְׁלִטְנָךְ 又-あなたの-支配は H7985 לְשָׁמַיָא 天に H8065 וּמְטָת 又-届いた H4291 רָבִית 大きく-なった H7236 וּרְבִיבְתָךְ 又-あなたの-偉大さは H7238

אֲרַעָא 地の H0772

王よ、それはすなわちあなたです。あなたは成長して強くなり、天に達するほどに大きくなり、あなたの主権は地の果にまで及びました。

מְלֹכֹתֶיךָ אֵילָנָא דְּי שְׂרֻשׁוֹהֵי עֵקֶר לְמִשְׁבֵּק אָמַרוּ וְדִי 26
 あなたの-王国は 木の (ところの) その-根の 切り株を 残すようにと 言った そして (こと)
[H4437](#) [H0363](#) [H1768](#) [H8330](#) [H6136](#) [H7662](#) [H0560](#) [H1768](#)

שָׁמַיָא: שְׁלֹטֵן דְּי תְּנַדַּע דְּי מִן קִינְמָה לָךְ
 天が 支配する (こと) 知る (こと) から 確かである あなたに
[H8065](#) [H7990](#) [H1768](#) [H3046](#) [H1768](#) [H4481](#) [H7011](#)

また彼らはその木の根の切り株を残しおけと命じたので、あなたが、天はまことの支配者であるということを知った後、あなたの国はあなたに確保されるでしょう。

וְחַטִּיךְ] (עֲלֶיךָ) [עֲלֶיךָ] יִשְׁפֵּר מְלֹכֵי מְלֹכָא לְתֵן 27
 [また-あなたの-罪を] あなたに [あなたに] 良いように 私の-勧めが 王よ それゆえ
[H2408](#) [H5921](#) [H5922](#) [H8232](#) [H4431](#) [H4430](#) [H3861](#)

עֲנִין בְּמִתָּן וְעוֹנֵיךָ פָּרַק בְּצַדִּיקָה (וְחַטִּיךָ)
 貧しい-者への の-あわれみに-よって また-あなたの-不義を 断ち切り 義に-よって また-あなたの-罪を
[H6033](#) [H2604](#) [H5758](#) [H6562](#) [H6665](#) [H2408](#)

לְשִׁלוֹתֶיךָ: אַרְכָּה תְּהוֹא הֵן
 あなたの-安寧に 延長が あるであろう おそらく
[H7963](#) [H0754](#) [H1934](#)

それゆえ王よ、あなたはわたしの勧告をいれ、義を行って罪を離れ、しえ上げられる者をあわれんで、不義を離れなさい。そうすれば、あるいはあなたの繁栄が、長く続くかもしれません。

פ מְלֹכָא: נְבוּכַדְנֶצַּר עַל- מְטָא כָּלָא 28
 פ 王の ネブカドネツアル の-上に 届いた すべてが
[H4430](#) [H5020](#) [H5922](#) [H4291](#) [H3606](#)

この事は皆ネブカデネザル王に臨んだ。

בָּבֶל דְּי מְלֹכוּתָא הַיְכָל עַל- עֶשֶׂר תְּרִי- יַרְחִין לְקֶצֶת 29
 バビロンの (ところの) 王国の 宮殿の の-上を 二 十 月の の-終わりに
[H0895](#) [H1768](#) [H4437](#) [H1965](#) [H5922](#) [H6236](#) [H8648](#) [H3393](#) [H7118](#)

הָיָה: מְהֵלָךְ
 (過去) 歩いていた
[H1934](#) [H1981](#)

十二か月を経て後、王がバビロンの王宮の屋上を歩いていたとき、

רַבְתָּא בָּבֶל הִיא דָּא- הָלָא וְאָמַר מְלֹכָא עָנָה 30
 大いなる バビロンは それである これが ではないか そして-言った 王は 答えた
[H7229](#) [H0895](#) [H1932](#) [H1668](#) [H3809](#) [H0560](#) [H4430](#) [H6032](#)

חֲסִנִי בְּתַקֵּר מְלֹכוֹ לְבַיְתָא בְּנִיתָהּ אֲנָה דְּי- 29
 私の-力の の-力に-よって 王国の の-家として 建てた-それを 私が (ところの-ものを)
[H2632](#) [H4437](#) [H1005](#) [H1124](#)

הַדְרִי: וְלִיקֵר
 私の-威厳の また-の-栄光-のために
[H1923](#) [H3367](#)

王は自ら言った、「この大いなるバビロンは、わたしの大いなる力をもって建てた王城であって、わが威光を輝かすものではないか」。

נְבוּכַדְנֶצַּר אֲמַרְיִן לְךָ נָפַל שָׁמַיָא מִן־ קוֹל מַלְכָא בְּפִי מַלְתָּא עוֹד 31
 ネブカドネツアル 告げる あなたに 落ちた 天から から 声が 王の の-口に 言葉が まだ
[H5020](#) [H0560](#) [H5308](#) [H8065](#) [H4481](#) [H7032](#) [H4430](#) [H6433](#) [H4406](#) [H5751](#)

מִן־ עָדָת מַלְכוּתָהּ מַלְכָא
 あなたから 去った 王国は 王よ
[H4481](#) [H5709](#) [H4437](#) [H4430](#)

その言葉がなお王の口にあるうちに、天から声がくだって言った、「ネブカデネザル王よ、あなたに告げる。国はあなたを離れ去った。

מְדַרְךָ בְּרֵא חַיּוֹת וְעַם־ טָרְדִין לְךָ אֲנָשָׁא וּמִן־ 32
 あなたの-住まいとなる 野の 獣と そして-共に 追い出し あなたを 人間から そして-から
[H1251](#) [H2423](#) [H5974](#) [H2957](#) [H0606](#) [H4481](#)

יִחְלְפוּן עֲרִינִין וְשִׁבְעָה יִטְעֲמוּן לְךָ כְּתוּרִין עֵשְׂבָא
 過ぎるであろう 時が そして-七つの 食べさせるであろう あなたに 牛のように 草を
[H2499](#) [H5732](#) [H7655](#) [H2939](#) [H8450](#)

עֲלִיא שְׁלִיט דִּי־ תְּנִיעַ דִּי־ עַד (עֲלֵךְ) [עֲלֵיךְ]
 いと高さ-方が 支配する (こと) 知る (こと) まで あなたの-上を [あなたの-上を]
[H5943](#) [H7990](#) [H1768](#) [H3046](#) [H1768](#) [H5705](#) [H5921](#) [H5922](#)

וְהִנָּנָה: יִצְבֵּא דִּי וּלְמִן־ אֲנָשָׁא בְּמַלְכוּת
 与えると 望む (ところの-者に) そして-誰にでも 人間の の-王国において
[H5415](#) [H6634](#) [H1768](#) [H4479](#) [H0606](#) [H4437](#)

あなたは、追われて世の人を離れ、野の獣と共におり、牛のように草を食い、こうして七つの時を経て、ついにあなたは、いと高き者が人間の国を治めて、自分の意のままに、これを人に与えられることを知るに至るだろう。

טָרִיד אֲנָשָׁא וּמִן־ נְבוּכַדְנֶצַּר עַל־ סָפַת מַלְתָּא שַׁעְתָּא בַּה־ 33
 追い出された 人間から そして-から ネブカドネツアルの の-上に 成就した 言葉が 時に その
[H2957](#) [H0606](#) [H4481](#) [H5020](#) [H5922](#) [H5487](#) [H4406](#) [H8160](#)

דִּי עַד יִצְטַבַּע נְשִׁמָּה שָׁמַיָא וּמִטָּל יֹאכַל כְּתוּרִין וְעֵשְׂבָא
 (こと) まで 濡らされた 彼の-体は 天の そして-露で 食べた 牛のように そして-草を
[H1768](#) [H5705](#) [H6647](#) [H1655](#) [H8065](#) [H2920](#) [H0399](#) [H8450](#)

שַׁעְרָה כְּנֻשְׂרִין רָבָה וְטַפְרוּהִי כְּצַפְרִין:
 彼の-髪は 鷲のように 伸びた また-彼の-爪は 鳥のように
[H8177](#) [H5403](#) [H7236](#) [H2953](#) [H6853](#)

この言葉は、ただちにネブカデネザルに成就した。彼は追われて世の人を離れ、牛のように草を食い、その身は天からくだる露にぬれ、ついにその毛は、わしの羽のようになり、そのつめは鳥のつめようになった。

וּלְקַצֵּת יוֹמִיָּהּ אֲנִיָּה נְבוּכַדְנֶצַּר עֵינַי לְשָׁמַיָא נִטְלָת 34
 そして-の-終わりに 日々の 私は ネブカドネツアル 私の-目を 天に 上げた
[H7118](#) [H3118](#) [H5020](#) [H5870](#) [H8065](#) [H5191](#)

וּמְנַדְעִי עָלַי יָתוּב [וּלְעִלְיָא] (וּלְעִלְאָה) בְּרָכָת
 そして-私の-理性が 私に 戻った [そして-いと高き-方を] そして-いと高き-方を ほめたたえた
[H4486](#) [H5922](#) [H8421](#) [H5943](#) [H5943](#) [H1289](#)

וּלְחֵי עֲלָמָא שִׁבְחָת וְתִרְגַּת דִּי שְׁלִטְנָה שְׁלִטֹן עֲלָם
 そして-永遠に 生きる-方を 賛美した また-崇めた (こと) 彼の-支配は 支配である 永遠の
[H2417](#) [H5957](#) [H7624](#) [H1922](#) [H1768](#) [H7985](#) [H7985](#) [H5957](#)

וּמַלְכוּתָהּ עִם־ דָּר וְדָר:
 また-彼の-王国は (と-共に) 代から また-代まで
[H4437](#) [H5974](#) [H1859](#) [H1859](#)

こうしてその期間が満ちた後、われネブカデネザルは、目をあげて天を仰ぎ見ると、わたしの理性が自分に帰ったので、わたしはいと高き者をほめ、その永遠に生ける者をさんびし、かつあがめた。その主権は永遠の主権、その国は世々かぎりなく、

וְכָל- [דָּאֲרִין] (דְּיָרִי) אֲרֻעָא כָּלָה חֲשִׁיבִין וְכַמְצָבִיהָ
 すべて- [住む-者は] 地の 住む-者は 無に-等しいと みなされ また-彼の-望みの-ままに
 H3606 H1753 H0772 H1753 H2804 H6634

עָבַר בְּתִיל שְׁמַיָּא [וּדְאֲרִין] (וְדִירִי) אֲרֻעָא וְלֹא
 行 天の の-軍勢において [また-住む-者において] また-住む-者において 地の 地
 H5648 H8065 H2429 H1753 H0772 H3809

אֵיתִי דִּי- יַמְתָּא בִידָהּ וְיֹאמֵר לָהּ מָה עָבַדְתָּ:
 いない (ところの-者が) 打つ 彼の-手を そして-言う 彼に 何を 行ったのかと
 H0383 H4223 H1768 H3028 H0560 H4101 H5648

地に住む民はすべて無き者のように思われ、天の衆群にも、地に住む民にも、彼はその意のままに事を行われる。だれも彼の手をおさえて「あなたは何をするのか」と言いうる者はない。

בְּהַ- זְמַנָּא וּמְנַדְעִי יְתוּב עָלֵי וְלִיקֵר מְלָכוּתֵי הַדְּרִי
 その 時に 私の-理性が 戻った 私に また-の-栄光の-ために 私の-王国の 私の-威厳と
 H2166 H4486 H8421 H5922 H3367 H4437 H1923

וְזוּי יְתוּב עָלֵי וְלִיקֵר וְרַבְרַבְנֵי יַבְעוּן
 また-私の-輝きが 戻った 私に 私に そして-私に 私の-家臣たちと また-私の-大臣たちが 尋ね来た
 H2122 H8421 H5922 H1907 H7261 H1156

וְעַל- מְלָכוּתֵי הַתְּקֻנָּת וְרַבּוּ יְתִירָה הוּסַפְתָּ לִּי
 そして-の-上に 私の-王国に 回復した また-偉大さが 非常な 加えられた 私に
 H5922 H4437 H8627 H7238 H3493 H3255

この時わたしの理性は自分に帰り、またわが国の光栄のために、わが尊厳と光輝とが、わたしに帰った。わが大臣、わが貴族らもきて、わたしに求め、わたしは国の上に堅く立って、前にもまさって大いなる者となった。

כְּעֵן אֲנָה נְבוּכַדְנֶצַּר מְשֻׁבַּח וּמְרוּמָם וּמְהַדְרֵי לְמַלְכָּא שְׁמַיָּא
 今 私は ネブカドネツアル 賛美し また-崇め また-栄光を-帰す (を)-王に 天の
 H3705 H5020 H7624 H7313 H1922 H4430 H8065

דִּי מְעַבְדוּהִי קִשְׁט [וְאַרְחָתָהּ] גִּין וְדִי
 (こと) 彼の-わざは 真実であり また-彼の-道は 正義であり そして (ところの-者を)
 H1768 H4567 H3606 H7187 H0735 H1780

מְהַלְכִין מְהַלְכִין בְּגִינָה יְקַל לְהַשְׁפִּילָהּ:
 歩む 高ぶりの-中に できる 低くすることが
 H1981 H3202 H1467 H8214

そこでわれネブカデネツアルは今、天の王をほめたたえ、かつあがめたてまつる。そのみわざはことごとく真実で、その道は正しく、高ぶり歩む者を低くされる。